

大分大学医学部附属病院 総合内科学第二・総合診療科

家庭医療専門修練プログラム

1. プログラムの概略・特徴

現代の医療は、高度医療、専門医療が求められている。一方で、個人と家庭および地域的背景も考慮した総合的な医療、いわゆる家庭医療も求められている。そのため、このコースの特徴は、大学病院と地域の病院・クリニックが協力して家庭医の育成を目指すことにある。研修内容は①大学病院で内科の基礎知識と技能の習得、外来研修 ②地域の病院で総合内科を中心に、小児科、小外科など幅広い実践をふまえた研修 ③クリニックで外来中心の医療研修で構成される。さらに協力病院には健診センターや在宅医療支援施設も併設されており医療・保健・福祉の多方面から医療人としての必要な知識と技術を習得することができるように配慮している。当コースは日本プライマリーケア連合学会（旧日本家庭医療学会）の後期研修プログラム認定を受けている。日本家庭医療学会では認定研修プログラムでの研修を必須としており、研修プログラム終了後に日本プライマリーケア連合学会認定「家庭医療専門医」の取得が可能となる。また同時に呼吸器、血液、循環器、腎臓、感染症内科のサブスペシャリティの習得も可能である。

2. 研修目標

【一般目標】

- (1) 家庭医を特徴づける能力
- (2) 家庭医が持つ医学的な知識と技術
- (3) すべての医師が備える能力
を習得する。

【行動目標】

- (1) 疾患へ適切な診断アプローチと治療ができる。
- (2) 患者自身の心理、患者を取り巻く家族、地域社会、文化などの背景を把握し、これらに対しても十分配慮した診療を提供できる
- (3) 地域の保健・医療・福祉システムを理解し、健康に関するニーズを理解することができる。

3. 研修スケジュール

3年目から5年目までの研修は基本的に半期を単位として行なう。6年目以降は希望により選択する。

	3年目		4年目		5年目		6年目	7年目
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	家庭医専門医取得	
A	大学病院	関連施設	関連施設	関連施設	小児科研修など	関連施設	大学病院	
							関連施設	
B	大学病院		関連施設	関連施設	関連施設	小児科研修など	大学院	
							留学	

4. 評価

研修中は各研修施設での研修評価を行う。目標レベルに到達したかどうかポートフォリオを使用しフィードバックすることにより形成的評価とプログラムの検証を行い、高いレベルでの研修を行なう。

また日本プライマリーケア連合学会認定「家庭医療専門医」試験に合格し、資格認定を取得する。

5. 募集人員 5名

6. 実施責任者

門田淳一

7. 指導責任者

白井 亮（日本家庭医療学会認定「大分大学後期研修プログラム—家庭医療学コース—」プログラム責任者、指導医）

8. 関連施設、学会認定状況

織部病院，松永循環器病院，大分県厚生連鶴見病院，天心堂へつぎ病院，竹田医師会病院，佐賀関病院，別府医療センター

玄同内科医院，天心堂へつぎ診療所，おおの診療所、松永クリニック，佐賀関診療所、こうざきクリニック、一尺屋診療所、松本内科循環器科クリニック

日本家庭医療学会より、「大分大学後期研修 —家庭医療学コース—」としての認定を受けている。

9. その他(各施設指導医)

大分大学 総合内科学第二：門田淳一，田村 彰，平松和史，友 雅司，緒方正男，時松一成，
白井 亮，岸 建志，幸野和洋，石井 寛、神徳宗紀

総合診療科：阿部 航，塩田星児，黒田明子

腫瘍内科：森永亮太郎

織部病院：織部博史

松永循環器病院，松永クリニック：松永光史

大分県厚生連鶴見病院：鈴木正義，中山俊之

天心堂へつぎ病院：岡部英司

竹田医師会病院：橋本 剛

玄同内科医院：玄同靖正，玄同淑子

天心堂へつぎ診療所：麻生哲郎

佐賀関病院：増永義則

豊後大野市民病院：坪山 明寛

別府医療センター：永井 淳子

佐賀関診療所：永松伸宣

こうざきクリニック：甲原芳範

一尺屋診療所：中村朋子

松本内科循環器科クリニック：松本 悠輝

10. 連絡先

白井 亮 097-586-5804 (大分大学医学部 総合内科学第二 医局受付)
shirai@oita-u.ac.jp